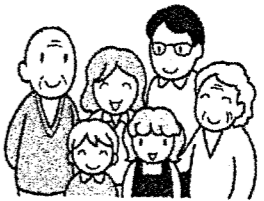


深町城山サロンだより

ニチエーに
コミュニティボックス出現



深町城山サロン代表
高崎 修

深町城山サロンでは、毎月、ふれあいサロン・歩く会・ターゲットボードゴルフを続けることにより、明るく健康な生活を目指しています。
二月一日から四月まで、ニチエー中之町店にボックスを置いてもらうことが出来ました。
連合町内会の綱掛会長から、同店が深町の団体を求めているとの情報を得て届出をして認められたものです。
買った際のレシートをボックスに入れて頂くと〇・二五%の助成金を得ることが出来る仕組みなので、ご協力よろしくお願ひ致します。

子ども会だより

深町子ども会ソフトボール
部員募集

代表 田代 健史
監督 丸山 聡



深町子ども会ソフトボールは、小学一年生から六年生までの男女を対象に部員を募集しています。練習は、キャッチボール等基本的なことから教えていきます。また、三原市ソフトボール協会、ジュニア連盟に加盟し、年間約十試合に参加しています。
毎週土・日
朝八時三十分～正午まで
深小学校グラウンドにて練習しています。

興味をもたれた方は、お気軽に練習を見に来て下さい。また、体験してみたい方、入部したい方がいらつしやいましたら、左記までご連絡下さい。お待ちしています。

田代 六四一―二七五七
丸山 六三一―二〇七五

(誤) 代表 田代 健史
(正) 代表 田代 健史
(誤) 興味をもたされた方
(正) 興味をもたれた方

一四年一月号及び同年二月号の「子ども会だより」の一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

三原市消費生活センター

ご案内

消費生活に関わる困りごと、契約のトラブルや商品の苦情などについて専門の相談員が解決のためお手伝いをしています。お気軽にご相談ください。

消費生活センター開設日

三原市役所五階
西側にあります

月曜～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
九時～十六時
(十二時～十三時は昼休み)
TEL・FAX
(0848) 67-6410



知っていますか?
クーリング・オフ制度
クーリング・オフとは

消費者が、訪問販売や電話勧誘販売などの特定の取引で商品やサービスの契約をしたとき、後で冷静になって考え直して「契約をやめたい」と思ったら、一定期間内であれば理由を問わず、一方的に申し込みの撤回または契約の解除ができる制度です。

《クーリング・オフの記載例》

表

723-0000
三原市〇〇町1丁目1番1号
〇〇〇〇会社御中

裏

契約解除通知
平成〇年〇月〇日
〇〇〇〇会社
三原市〇町1丁目1番1号
〇〇〇〇
100,000円
上記の契約を解除します。
平成〇年〇月〇日
〒723-0000
三原市〇〇町2丁目2番2号
氏名

◇クーリング・オフは書面で行い、簡易書留、特定記録郵便のいずれかの方法で送付します。
◇書面(宛先も含む)をコピーして保管しておきましょう。
◇クレジットを利用した場合は、クレジット会社へも送付してください。

取 引 内 容	適 用 対 象	期 間
訪 問 販 売	店舗外での商品・サービス・指定権利の契約	8日間
電 話 勧 誘 販 売	業者からの電話による商品・サービス・指定権利の契約	8日間
特定継続的役務提供	エステティックサロン・語学教室・学習塾・家庭教師・パソコン教室・結婚相手紹介サービス(店舗契約を含む)	8日間
連鎖販売取引(マルチ商法)	マルチ商法による取引。店舗契約を含む 指定商品なし	20日間
業務提供誘引販売取引(内職・モニター商法)	内職商法による取引。店舗契約を含む 指定商品なし	20日間

※資料提供

三原市経済部商工振興課

短歌・俳句・詩

中組 仲峠講 竹内ひろみつ

目覚むれば障子の色はほの白く

雪降り積もり深と静まり

年明けて旅立つ人の数多く

次わが身かと数珠をまさぐる

紅梅の蕾に雪の積もりりて

幼児の頬に似て愛らしく

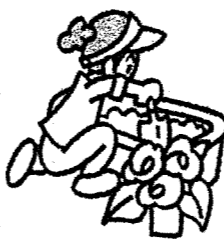
深町子ども会を守る会
子どもをみんな
守りましよう



深小の子ども会
○午後四時頃下校します。
※日によって、異なることがあります。
○近くで、遠くで、みんなで見守りましよう。
○あいさつ、声かけをましよう。

ピッコロだより
(多機能型就労支援事業所)

野菜苗を多めに種植え



寒い日が続くと思えば、春の陽気に。かと思えば記録的な大雪に。皆さん体調を崩したりはされていませんか?
今ピッコロでは、春物の花や野菜の種植えが最盛期に入っています。例年地域の皆さんには苗不足で迷惑をおかけしています。今年は、野菜苗を若干多めに種植えしています。野菜を植え付ける季節には、ピッコロを思い出していただければ嬉しです。

TBG協会だより



第三十五回三原市ターゲット・バードゴルフ大会

第三十五回三原市TBG例会が一月十三日、深町城山コースにておこなわれました。成績は次の通りです。

- 一位 船本雄三(深町中組)
- 二位 平岡博司(〃〃)
- 三位 金子勝彦(和田町)
- バスグロ 吉川道一 五七(港町)
- ホールインワン 網掛正志(深町下組)
- 二人組戦一位 林 洋祐(〃上組)



次回大会は三月二日(日)

※選手の敬称略

TBG事務局 天木雅之

卒業に向けて

中串 孔明

僕が頑張ったことは二つあります。一つ目は、部活動です。僕は卓球部に入っていて、入部した当初はどのようにプレーするのかさきもわかっていなくて大変でした。でも、練習していくうちにだんだん上手になってきました。そしていつかは先輩たちのように強くなりたいと練習しました。

僕は三年生で、副部長になり、大会で二位までには入るようがんばってききましたが、二位に入ることには出来ませんでした。でも、部活を通して仲間との信頼関係を築く事が出来たと思うので良かったです。

二つ目は文化祭です。僕は文化祭を通して同学年だけでなく他学年のみんなと一つになれた気がします。二中の方針の「響きあう二中」のように、みんなと一つになり、響きあう事が出来たと思うので、中学での僕の頑張ったことです。

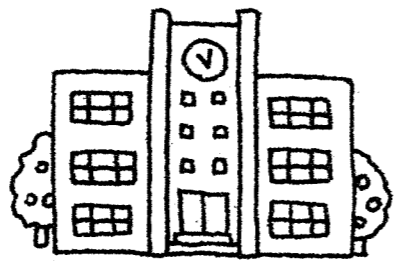
高校に入ったら中学で学んだ事を生かして、高校の学習に繋げていきたいなと思います。



卒業に向けて

松本 健吾

私は今、目の前の受験という壁に挑もうとしています。卒業の日を前に小学生の時には感じなかった不安を抱え残された中学校生活を過ごしています。中学校生活を振り返ればたくさん思い出が思い出されまます。楽しかった事、嬉しかった事、悲しかった事、辛かった事、悔しかった事、恥ずかかった事、さまざまな事をあの中学校で学び感じました。一年生のころは慣れなかった校舎がたった三年間で落ち着く場所と感ずるのは、その三年間がとても内容の濃いものだったからでしょう。将来、私が大人になって、中学校の思い出が楽しい思い出になるのかどうかは分かりませんが、きっと大切な三年間であったのは確かです。高校生になっても初心を忘れずに日々学習に勤しみたいななと思います。



卒業に向けて

小林 寧々

小学校を卒業し中学校に入學するとき「これから長い中学校生活が始まる」と思って入學しました。けれど、今卒業を目前にして「早かったなあ。まだ卒業したくない。」という思いでいっぱいです。

中学校生活は大変な事がたくさんありました。とにかく、いろんなテストが多いんです。覚えることがばかりでした。けれど、努力した分だけ結果となって返ってくるので、とてもやりがいがあったり楽しかったです。ついこの間、人生で最後の中学校生活での学年末テストが終わりました。なんだか寂しいです。

中学校での一番の思い出は、吹奏楽部での活動です。コンクールでは二年金賞を受賞できました。部長を務めたことも良い経験となりました。

中学校を卒業したら、次は高校です。義務教育は終わりますが、色々な意味のリア充になるために努力したいなと思います。

卒業に向けて

繁田 直樹

自分は皆より速めに如水館専願B類で、合格しました。

自分は速く合格が決まりましたので、家で静かに如水館にだされた課題をやっているかと思う。如水館の入學式後くらいにテストがあるそうです。なので、テストに向け勉強していこうかと思う。



卒業に向けて

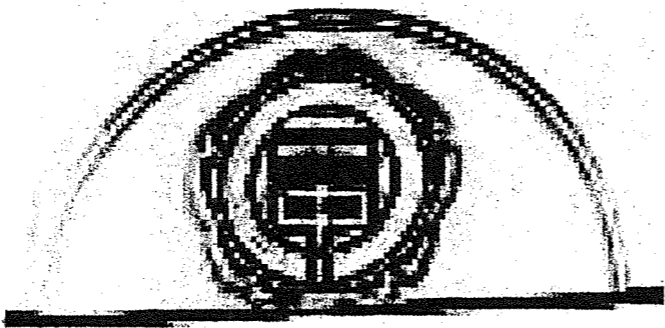
佐藤 礼奈

私はこの三年間とても充実していました。中学一年生のころは、知らない人もたくさんいたし、不安もたくさんありました。ですが友達もでき、先輩も皆優しくだったので安心して一年間を過ごすことができました。

二年生になるとだんだん生活にも慣れて初めて先輩という体験をすることができました。先輩と後輩のちよと中間というところもあって苦労したこともたくさんありましたが人間関係を築き上げるといわずに少しも学べて、良い経験になりました。

今は、受験に向けて、一生懸命勉強に専念しています。この三年間でも多くのことを学ぶことができたと思います。これらの経験をいかし、将来の夢に向かって頑張っていきたいです。

卒業文集



H26年 春

卒業に向けて

多田 翼 哉

私は、卒業に向けてあと少しの時間を大切に、友達や先生方との思い出を作っていきたいなと思います。

私は、中学校でサッカー部のキャプテンをしてきました。その時、チームをまとめるのにもとても苦労しました。キャプテンなのに声がでていなくて、キャプテンをやめようとした時もありました。最後の試合で負けた時は、くやしきもありましたが、達成感で涙が止まりませんでした。

私は、この苦労や達成感を大事に心に残しておこうと思います。



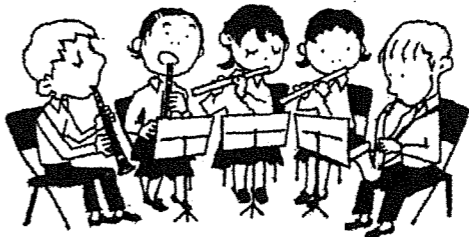
卒業に向けて

高橋 玲奈

私は中学校三年間で部活動を頑張りました。毎日必ず部活に出て、夏のコンクールに向けて練習をがんばりました。毎日とても大変だったけど、コンクールでは全て、金賞をとることができたので、今まで、がんばったかいがありました。とてもうれしかったです。

部活動を通して私は、みんなと一つの目標を達成することの大切さや、辛い練習のあとには、必ずいい結果がついてくるということを学びました。三年間、吹奏楽部で部活動を通して、がまん強さや、にんたい力を身につけることができました。

この三年間は私にとってとても成長することができた年でした。



卒業に向けて

柏原 佑奏

私はこの三年間の中で、たくさん思い出があります。その中で特に印象に残ったのは部活動です。私は新入生説明会をきっかけに吹奏楽部に所属しました。説明会で見た先輩方はみんなキラキラしていてとてもあこがれを持ちました。

私たち吹奏楽部は、毎年コンクールに出ており金賞を目指しています。去年の夏は四年連続金賞でした。私たちが三年になった時、先生が変わったり先輩の後を受けつがなければいけないというプレッシャーで不安でしたが、先輩や仲間と支えあってくれて金賞をとることができました。この部活を通して、あきらめないこと、協力することを学びました。

高校に行っても部活動に入り学んだ事を生かしたいなと思います。

卒業に向けて

横森 優太

僕は、卒業に向けて、第一に苦手科目のこくよくを目指しています。なぜなら、ほとんど六〇点以上の点数を出すことができれば、苦手なものは、四〇点未満しか出すことができないからです。

第一にもっといろんなジャンルの本を読むことです。なぜなら、今まで読んだ本は、ほぼ一つのジャンルだけだからです。



卒業に向けて

森 耕大

卒業まで、あと一ヶ月になりました。みんなと思い出を作るために、休まないようにしていきたいです。僕は、野球部に入っていました。野球部では、楽しいこととつらいことがありました。でも、試合で勝った時は、すごくうれしかったです。

高校に入學してからも、部活や勉強をがんばっていきなりたいです。